

13. 気候変動

インドのCO2排出量：世界第3位（15.9億ト、2009年）

各国の排出割合は、①中国（23.7%）、②米（17.9%）、③印（5.5%）、④露（5.3%）、⑤日本（3.8%）また、一人当たりCO2排出量（2009年）は、米16.9ト、日本8.6ト、中国5.1ト、印1.4トとなっている。

（1）産業別CO2排出量（2007年）

部門		割合(%)
エネルギー部門	電力	37.8
	運輸	7.5
	居住	7.2
	その他エネルギー	5.3
産業部門	セメント	6.8
	製鉄	6.2
	その他産業	8.7
農業部門	農業	17.6

●気候変動に関する「行動計画」（2008年6月30日発表）

8つのミッションを提示：太陽エネルギーのシェア拡大、エネルギー効率改善、持続可能な住環境整備、水資源保護、ヒマラヤ地域のエコシステム維持、グリーン・インド計画、持続可能な農業、気候変動に関する戦略的知見蓄積。

①太陽エネルギーのシェア拡大に関し、2013年までに433億7千万ルピーを投じ、2022年までに20GWの発電容量を目指す「ジャワハルラル・ネルー国家太陽ミッション」を2009年11月に閣議了承。

②エネルギー効率改善に関し、国内で最もエネルギー集約的な9つの産業部門（電力、製鉄及びセメント等）に対する義務的なエネルギー効率改善目標を設定。

●排出原単位の削減目標

★コペンハーゲンでのCOP15を前に、インドは、温室効果ガスの排出原単位（emission intensity）を、2020年までに2005年比20-25%削減できると表明。コペンハーゲンの後、インドの自発的努力目標としてUNFCCCに通報。